

令和7年度 小規模多機能型居宅介護 サービス評価

◆小規模多機能型居宅介護「サービス評価」総括表
令和8年3月 日実施

◆自己評価
事業所自己評価・・・・・・・・・・・・・・・・（事-①～⑨）

(株)ケア・フレンズ
ほほえみの家・よかったね

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和7年11月18日（17：30～19：30）
1. 初期支援（はじめのかかわり）	メンバー	11人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組みましたか？	0人	10人	0人	1人	11人

前回の改善計画	職員間で共有しやすい帳票類を作成し、記録の抜けをなくしていく
前回の改善計画に対する取組み結果	帳票類の改善は何回かしており、共有しやすい書類作成はできている

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか？	0	7	3	1	11
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか？	0	6	5	0	11
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いでの声掛けや気遣いができていますか？	2	6	3	0	11
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか？	1	4	5	1	11

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること 利用開始前に、本人の情報やニーズについてミーティング等を通じて伝達や共有ができており、本人が落ち着ける席の配置や環境について工夫し、本人が慣れるまで安心と安全を提供するところがあった。どのようなサービスが必要かを日常生活を通じて見いだせるように、日中の様子や変化について職員間で共有できている
--------	--

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること 職員によっては、時間帯や関わりの接点少なさからその人のニーズの把握や、申し送りや記録での情報収集ができていないため、本人に合ったサービスの提供、関係性の構築が不十分だった。自身の焦りや不安から関係作りへの余裕が持てていなかった
---------	--

次回までの具体的な改善計画	(200字以内) ケアパレットにて情報共有を行い、都度確認できるよう努める 情報やニーズを把握し、ケアミーティングの実施に努める
---------------	--

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和7年11月18日 (17:30~19:30)

2. 「～したい」の実現 (自己実現の尊重)

メンバー 11人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0人	7人	2人	2人	11人

前回の改善計画	申し送りやミーティングを継続して実施する。 個人の目標や支援内容を明確にしていく。
前回の改善計画に対する取組み結果	申し送り、ミーティングを継続して実施し個人の目標や支援内容を明確にすることができた

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	「本人の目標 (ゴール)」がわかっていますか?	1	0	6	4	11
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか?	1	2	4	4	11
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか?	0	4	3	4	11
④	実践した (かかわった) 内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか?	1	1	5	4	11

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること 個別的な会話の中で、本人の思いや本音を聞き出すことができた。又、申し送りやミーティングの継続ができている。利用者に対する支援内容が明確になっており、サービス内容に変更があっても申し送りやミーティングにて情報の共有ができている。
--------	---

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること 話し合いや情報共有の時間があまりとれていない。ミーティングにて話し合った内容がケアにうまく反映されず利用者の支援がうまくできていないことがある。個人の目標が明確になっていない、よく知らないこともありその場限りの支援になっていることがある
---------	---

次回までの具体的な改善計画	(200字以内) 個人記録のファイルの整理を行い、ケアプランやフェースシートの確認や目標の把握がしやすいように変更していく
---------------	--

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和7年11月18日 (17:30~19:30)

3. 日常生活の支援

メンバー 11人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1人	8人	1人	1人	11人

前回の改善計画	気付いたことや知り得た情報は職員間で共有していく。
前回の改善計画に対する取組み結果	申し送りやミーティングにて情報を共有することができた

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか?	0	2	4	5	11
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか?	4	6	1	0	11
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか?	0	7	2	2	11
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか?	3	7	1	0	11
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか?	1	7	3	0	11

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること 関わりの中で利用者の声や思い、体調の変化等を職員間でミーティングや申し送りにて伝達共有することができている
--------	---

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること 利用期間の浅い利用者の関わりが少なく以前の暮らしについてあまり把握できていない
---------	--

次回までの具体的な改善計画	(200字以内) 気付いたことや知り得た情報はミーティングや申し送りにて共有していく。 ケアミーティングの実施に努める
---------------	---

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和7年11月18日 (17:30~19:30)

4. 地域での暮らしの支援

メンバー 11人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	1人	3人	0人	7人	11人

前回の改善計画	地域行事の情報収集を行う。 地域イベントに参加していく。
前回の改善計画に対する取組み結果	地域行事の情報収集をし、地域イベントに少しずつではあるが参加できている

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか?	0	3	2	6	11
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか?	1	3	2	5	11
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか?	0	2	4	5	11
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか?	0	2	3	6	11

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
地域行事の情報収集をし、地域のイベントに少しずつではあるが参加できている。本人のことを知ろうと意識して本人と関わることにより理解できることもある。 自分はできていなくても、他の職員が関わりをもって得た情報を共有できている	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
利用者一人一人の民生委員や地域資源を把握しようとする積極的に行動することができず、把握できなかった。本人のこれまでの暮らしに対する理解が不足しており、送迎で家族と会った際に情報収集するなど機会を活かしていけるとよかった	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
地域の方とコミュニケーションを図り、地域行事の情報収集に努める 地域のイベントに参加する	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和7年11月18日 (17:30~19:30)

5. 多機能性ある柔軟な支援

メンバー 11人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	0人	7人	3人	1人	11人

前回の改善計画
ニーズに応じて柔軟な支援が提供できるよう努める。

前回の改善計画に対する取組み結果
本人のニーズ、家族からの要望、急変時等柔軟や支援ができています

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか?	0	6	4	1	11
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか?	5	5	0	1	11
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができますか?	3	7	1	0	11
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか?	2	7	2	0	11

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
本人のニーズ、家族による要望に応じて、通い・訪問・宿泊が提供できている。又、本人の体調の変化に気づき、本人と家族に提供できるサービスを提案し、急な通いや訪問、宿泊などの対応ができています。日々のケアに対する反応や利用者様の変化ある環境などに注意を払い、本人のニーズに合った声掛けの工夫やサービスの変更の必要性などを考えながら提供できている

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
地域資源を活用した支援を提供できることが少なく、地域の方との交流や情報などを聞く機会が少なかった。気づき等含め、ミーティングでの共有はされているが反映されないこともありその後の支援につながらなかった。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)
変化等気づいたことをケアミーティングの実施につなげていくよう努める

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和7年11月18日 (17:30~19:30)

6. 連携・協働

メンバー 11人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0人	3人	1人	7人	11人

前回の改善計画	地域のイベントに参加していくことで、地域の方との交流の機会を作っていく。
前回の改善計画に対する取組み結果	少しずつ地域のイベントに参加することができた

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	その他のサービス機関 (医療機関、訪問看護、福祉用具等) の他事業所) との会議を行っていますか?	0	4	0	7	11
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか?	1	1	2	7	11
③	地域の各種機関・団体 (自治会、町内会、婦人会、消防団等) の活動やイベントに参加していますか?	0	1	2	8	11
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか?	0	1	1	9	11

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること 包括やその他のサービス提供機関との会議や勉強会で関わりを持つことができた。 地域の夏祭りに参加したり移動販売で買い物に来られた近所の方、利用者に会いに来られた近所の方などと交流の機会をもつことができた。 運営推進会議に参加することはできている。
--------	--

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること 事業所のイベント や活動内容を地域の方へ発信し参加の呼びかけをすることがなかったため地域住民が事業所を訪れての行事は行えなかった。 地域の活動や掃除、その他のサービス機関との会議はタイミングやその日の職員の状況も含め参加することができなかった職員もいた。
---------	--

次回までの具体的な改善計画	(200字以内) 運営推進会議に管理者やケアマネジャー以外の職員も参加できるように継続していく
---------------	--

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和7年11月18日 (17:30~19:30)

7. 運営

メンバー 11人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1人	2人	1人	7人	11人

前回の改善計画	地域の行事への参加を通じて、事業所を知っていただく機会をつくっていく。
前回の改善計画に対する取組み結果	地域の行事への参加ができている。又、参加したことにより事業所を知っていただく機会が増えているように思う。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができているか?	1	1	3	6	11
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか?	2	2	1	6	11
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか?	1	1	2	7	11
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取り組みを行っていますか?	0	1	3	7	11

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること 利用者、家族からの意見を反映し、苦情に対する対策も職員全員でミーティングし報告共有できている。季節のイベントの提案、実行など職員間での工夫をし、前回の反省点もふまえて実施できている。運営推進会議にていただいた地域の方からの意見を取り組み、地域に必要とされるように努めている。
--------	---

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること 地域での行事が日曜日や祝日だったりすることが多く、職員の人数などで取り組むことができず、地域での取り組みに参加したい思いはあるが業務の時間との調整が難しいことが多かった。参加したい思いはあるが、地域と連携するための方法や手段がわからないときもあり、聞いたり調べたりと知る努力が必要。
---------	--

次回までの具体的な改善計画	(200字以内) 事業所のイベントや活動内容を地域の方や外部の方へ発信していけるよう努める。 イベントの際、参加の案内や声掛けを行うよう努める
---------------	---

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和7年11月18日 (17:30~19:30)

8. 質を向上するための取組み

メンバー 11人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1人	1人	2人	7人	11人

前回の改善計画	社内研修の参加だけでなく、社外研修への参加。スキルアップを目指していく。
前回の改善計画に対する取組み結果	社外研修への参加は難しかった。社内研修の仕組みが変わり、ミーティングにて考える機会が増えている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	研修(職場内・職場外)を実施・参加していますか	2	2	3	4	
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	0	2	2	7	
③	地域連絡会に参加していますか	1	1	2	7	
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか	3	2	2	5	

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること 認知症介護実践者研修や社内研修に参加し、チームとして話し合う機会が多くもてた。 リスクマネジメントの視点から報告書の提出や、情報の共有はできている。
--------	---

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること 社内研修も時間帯や曜日によって参加できない職員もおり、書面での共有となっていることがある。社外研修への参加や資格取得につながる研修への参加はあまりできなかった。
---------	---

次回までの具体的な改善計画	(200字以内) リスクマネジメントに取り組み、ヒヤリハットや事故報告書の記入、再発防止策の検討や共有を継続的に行っていく
---------------	--

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和7年11月18日 (17:30~19:30)

9. 人権・プライバシー

メンバー 11人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1人	7人	3人	0人	11人

前回の改善計画	不適切ケアについてチェック表等を活用し、自己の振り返りをする機会を設ける
前回の改善計画に対する取組み結果	委員会や必須研修、社内アンケートをすることで、振り返る機会となった。又、不適切ケアについて意識して取り組むことが増えた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	身体拘束をしていない	8	2	1	0	11
②	虐待は行われていない	5	5	1	0	11
③	プライバシーが守られている	0	10	1	0	11
④	必要な方に成年後見制度を活用している	1	6	0	4	11
⑤	適正な個人情報の管理ができている	1	7	3	0	11

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<p>身体拘束、虐待は行われていない。社内研修、委員会もあり必須研修として話し合いをすることで意識できる環境にある。</p> <p>個人情報について慎重に取り扱うことができている。</p>	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<p>身体拘束や虐待とは違うが、自分では自覚できていないところや業務の多忙や慣れ、利用者によっては不適切ケアになっているときがあるように感じる。</p>	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<p>不適切ケアについて、振り返る機会を定期的に設けていく</p>	

A. 事業所自己評価の確認

No.	項目	はい	いいえ	わからない
1	少なくとも常勤のスタッフが全員で事業所自己評価に取り組んでいることが確認できましたか？	7	0	0
2	事業所自己評価を作成する際、事業所の常勤スタッフ全員の意見が反映されていることが確認できましたか？ ※ただし、ミーティングの場面では常勤職員の2/3以上の参加が望ましい	7	0	0
3	前回の改善計画に対して、スタッフ全員で具体的な取り組みが行われていましたか？	6	1	0
4	今回の改善の必要な点が明らかになり、その改善計画が具体的に立てられていますか？	7	0	0

【上記4つのチェック項目に関する意見】

※結果ではなく、事業所自己評価に取り組んだ経過（姿勢）に対する意見

【前回の改善計画に対して意見】

※前回の改善計画に対しての取り組み結果に対する意見

【今回の9つのテーマごとに記入された改善計画に対する意見】

※今回の改善計画が具体的かつ達成可能な計画になっているかについての意見

【「自己評価」をテーマにした自由意見】

・勤務時間がそれぞれ違う中で情報共有・コミュニケーションを図ることはとても大変だと思います。

【改善計画】※後日記入

- ・ケアパレットにて気づきや情報の共有を行う
- ・短い時間でのミーティングの実施。情報の共有を行っていく。

B. 事業所のしつらえ・環境

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？	5	0	2
1	家族や地域の方が、事業所に入りやすい工夫がなされていますか？	4	1	2
2	事業所は、居心地がいい空間になっていますか？	5	0	2
3	事業所内・外に、不快な音や臭い等はないですか？	5	1	1
4	日中、事業所の門や玄関にカギはかかっていますか？	6	0	1

【上記5つのチェック項目に関する意見】

・居心地がいい空間になっていますか？という事は実際に事業所を見学する機会があるのか？

→運営推進会議を年に2回程度ほほえみの家にて実施している。その際雰囲気などを知っていただく機会としている。

【前回の改善計画】

季節を感じられることができるようなしつらえや、掲示物の製作を継続して行っていく

【「事業所のしつらえ・環境」をテーマにした自由意見】

・今まで何度か作品を拝見したことがあるが、ほほえましく又感心したこともあるので、展示できるとよいです。

【今回の改善計画】※後日記入

・公民館祭りにて、事業所で飾りつけしている掲示物の展示をさせていただく
 ・公民館祭りにて、ほほえみの家の様子や活動を冊子にしたものを配布できるように検討してみる。

C. 事業所と地域のかかわり

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？	7	0	0
1	職員はあいさつできていますか？	6	0	1
2	事業所は、地域の方に知られていますか？	6	0	1
3	何か困りごとや相談ごとがあった場合に、事業所は相談しやすい場所になっていますか？	4	1	2
4	事業所のスタッフは、地域の行事やイベントに参加していますか？	6	1	0

【上記5つのチェック項目に関する意見】

【前回の改善計画】

地域の行事の把握に努める。

参加できそうな行事には利用者さんと一緒に参加し、事業所のことを知っていただく機会を増やしていく。

【「事業所と地域のかかわり」をテーマにした自由意見】

・利用者の方は自宅とほほえみの往復かもしれない。夏祭り等参加できるとすごく喜ばれるのでは？（職員の方は大変かもしれませんが）

【改善計画】※後日記入

・地域行事に参加していく。又、地域行事に参加した様子をInstagramにあげさせていただく

・夏祭り以外の地域行事にも参加していきたい。

D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？	7	0	0
1	利用者を事業所の中だけに閉じ込めていませんか？	5	0	2
2	利用者本人が住んでいる地域の方を交えた会議が行われていますか？	4	0	3
3	事業所の利用者は、地域の行事やイベントに参加していますか？	6	0	1
4	利用者以外のご近所の心配な方に、事業所はかかわっていますか？	3	0	4

【上記5つのチェック項目に関する意見】
 利用者本人が済んでいる地域の方を交えた会議が行われていますか？というのはどのような会議をさすのでしょうか？
 ・運営推進会議
 ・地域ケア会議

利用者を事業所の中だけに閉じ込めていませんか？と言うのはどのような意味ですか？
 →外食ツアーやドライブ等など、地域に外出して過ごしていただく機会を持っています。

【前回の改善計画】
 地域の方にも職員の顔を覚えていただけるように、地域の行事の把握に努め、利用者さんと一緒に参加し交流を深めていきたい。

【「地域に出向いて本人の暮らしを支えている」をテーマにした自由意見】
 ・職員の方は11人のようですが、お会いしたのは数人だけなので少々寂しいです。仕方のないことなんですね。

【改善計画】※後日記入
 ・防災訓練や運営推進会議に、いろんな職員が参加することで、職員の顔を知っていただける機会にいきたい。

E. 運営推進会議を活かした取組み

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？	6	0	1
1	運営推進会議では、事業所の取組みが解かりやすく説明されていますか？	7	0	0
2	運営推進会議では、地域の心配の方等の事例検討が行われていますか？	3	2	2
3	運営推進会議では、地域での取組みを一緒に取組もうとしていますか？	7	0	0
4	運営推進会議で出した意見を、改善につなげていますか？	6	0	1

【上記5つのチェック項目に関する意見】

- ・「地域の心配な方々」といわれても把握できていない。家族がいたり、対応してもらえる方もそれぞれいると思う。判断が難しいと感じる。独居や認知症の方々を対象であると捉えている。
- ・運営推進会議はどこの地区を範囲としているのでしょうか？
→四十谷を
- ・利用の際はどのように来られているのでしょうか？
→基本的には送迎（徒歩で来所する方もいる）。

【前回の改善計画】

事業所での運営推進会議の実施の継続。
管理者やケアマネジャー以外の職員も参加できる機会を設ける。

【「運営推進会議を活かした取組み」をテーマにした自由意見】

- ・確かにほほえみでの会議の実施は、いろんな意味で有効だと思います。今年から管理者以外の方も参加できて、又継続してほしいです。
- ・運営推進委員会を欠席される時には、それぞれの役に副の方がおられるので、代理で出席してもらおう方がいいのでは？欠席のままで終わるのはどうかな？と思います。一応声をかけてそれでも欠席なら仕方ないのですが…

【改善計画】※後日記入

- ・運営推進会議にて、事例を入れてお伝えできるようにしていく
- ・小規模多機能型居宅介護事業所とはどういうものか知っていただく機会を作れるよう努める

F. 事業所の防災・災害対策

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？	5	1	1
1	事業所の防災計画（火災・風水害・地震等）を知っていますか？	3	1	3
2	事業所は、地域の防災訓練に参加・参画していますか？	6	0	1
3	事業所の防災訓練に参加したことがありますか？	3	4	0
4	災害時、事業所は頼りになりそうですか？	5	0	2

【上記5つのチェック項目に関する意見】

・地域での防災訓練は6月4週に行うものが対象。車椅子の講習としてほほえみから参加させてもらった

・避難となると自宅へ帰すのか？

→ほほえみの家が一緒に避難する形になる。水害の場合はリハビリテーション病院のみが水が付かない場所となると聞いている。

・金沢輪島での避難対応で困った事などを聞く機会があった。（公民館館長）

ほほえみは介護施設として、安全と判断された場合に、受け入れができるのか？避難になるのか？

自宅へ返すのか？

→自宅へ帰れる状況であれば自宅へ帰っていただく。自宅に帰れない方や、独居で不安な方がほほえみに滞在となりうる。

又、ほほえみが安全と判断できればほほえみに滞在。危険とあれば避難所に避難となる。

・防災計画は地域の方等がみる機会があるのか？

→みる機会は設けていない。

【前回の改善計画】

地域での防災訓練への参加。

事業所の防災訓練に参加していただけるように努める。

災害時に自治会等への要請が行えるような関係性の構築に努める

【「事業所の防災・災害対策」をテーマにした自由意見】

【改善計画】※後日記入

・災害時の計画書を確認しやすいところに置く。

・書類の整理を行う。

小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表

法人名	株式会社 ケア・フレンズ	代表者	脇屋 智樹	法人・ 事業所 の特徴	介護事業を中心とした8つの事業を運営しており、障害を持たれている方や高齢の方に安心して生活できる街づくりを目指しております。ご本人様の想いに沿った外出の機会が多く、ドライブや季節ごとのお出かけ、行事に取り組んでおります。ゆったりとした雰囲気、ご利用者様同士でお話をしたり、一緒にご飯の準備やおやつ作りを行うなどこれまでの暮らしの習慣を大切に過ごすことにより出来る事の継続を行い、在宅での暮らしを支援しています。
事業所名	ほほえみの家・よかつたね	管理者	黒田 香織		

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	人	人	5人	人	人	1人	人	3人	人	9人

項目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取組み・結果	意見	今回の改善計画
A. 事業所自己評価の確認	ミーティングにて情報の共有をする。また、文章だけでなく、口頭でもお伝えしていく。日々の業務の中でもコミュニケーションを図る。	ミーティング、朝や夕方の申し送りにて情報の共有を行えた。書面の確認の促しや、口頭での伝達も心掛けた。日々の業務の中でもコミュニケーションを図るよう努めた。	勤務時間がそれぞれ違う中で、情報共有・コミュニケーションをはかることはとても大変だと思います。	ケアパレットにて気づきや情報の共有を行う。 短い時間でのミーティングの実施。情報の共有を行っていく。
B. 事業所のしつらえ・環境	季節を感じるができるようなしつらえや、掲示物の製作を継続して行っていく。	玄関には四季を感じていただけるように、しつらえを変更できた。ちぎり絵の作成と完成を楽しみにしている利用者さんがいらっしやり、毎月製作し玄関に飾っている。	今まで何度か作品を拝見したことがあるが、ほほえましく又感心したこともあるので、展示できるとよい。 事業所の見学をする機会があるか？年に2回程度運営推進会議をほほえみの家で実施している。 事業所内・外に不快な音や臭い等はないですか？の設問に対し、いいえが1件あるが、設問への取違いがあったのかもしれない。特に感じていることはない。	公民館祭りにて、事業所で飾りつけしている掲示物の展示をさせていただく。 又、公民館祭りにてほほえみの家の様子や活動を冊子にしたものを配布できるように検討してみる。
C. 事業所と地域のかかわり	地域の行事の把握に努める。参加できそうな行事には利用者さんと一緒に参加し、事業所のことを知っていただく機会を増やしていく。	回覧板や、運営推進会議にて地域行事の情報を得ることができた。夏まつりへの参加ができ、昨年より少しですが事業所のことを知っていただけているのではないかと感じた。	利用者の方は自宅とほほえみの往復かもしれない。職員の方は大変かもしれませんが、夏祭り等に参加できると喜ばれるのではないかと。	地域行事へ参加していく。また、地域行事参加時の様子をインスタグラムにてあげさせていただく。 夏祭り以外の地域行事にも参加していきたい。

<p>D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み</p>	<p>地域の方にも職員の顔を覚えていただけるように、地域の行事の把握に努め利用者さんと一緒に参加し交流を深めていきたい。</p>	<p>地域の行事には、管理者やケアマネジャーだけでなく、他の職員も利用者さんと一緒に参加することができた。交流とまではいかないが、声をかけていただくこともあり、顔見知りの方が増えてきているように感じている。</p>	<p>利用者本人が住んでいる地域の方を交えた会議とは？との設問あり、どのような会議をさすのか？運営推進会議や地域ケア会議のこと。 利用者を事業所中だけに閉じ込めていませんか？という設問あり、外食ツアーやドライブ等地域に外出していただく機会を持っている。 職員の方は11人のようですが、お会いしたのは数人だけなので、少々寂しいです。仕方ないことなのですね。</p>	<p>防災訓練や運営推進会議に、いろんな職員が参加することで、顔を知っていただける機会にしていきたい。</p>
<p>E. 運営推進会議を活かした取組み</p>	<p>事業所での運営推進会議の実施の継続。 管理者やケアマネジャー以外の職員も参加できる機会を設ける。</p>	<p>事業所での運営推進会議の実施はできたが、公民館で実施させていただきの方が多かった。年に数回でも事業所での実施ができるように継続していきたい。 管理者やケアマネジャー以外の職員も参加いただくことができた。継続して行っていきたい。</p>	<p>地域の心配な方々と言われても把握できていない。家族がいる、対応してもらえる方もそれぞれいると思う。判断が難しいと感じる。独居や認知症の方々を対象であると捉えている。 利用者の方はどうやって来られているのか？基本的には送迎させていただいている。時折徒歩にて来所される方もいらっしゃる。 ほほえみでの会議の実施は、いろんな意味で有効だと思う。今年から管理者以外の方も参加できて、継続してほしい。 運営推進会議に欠席をされる際には、それぞれの役に副の方がおられるので、代理での出席の検討ができたらいいかと思う。</p>	<p>運営推進会議にて、事例を入れてお伝えできるようにしていく。 小規模多機能型居宅介護事業所とはどういうものか知っていただく機会を作れるよう努める。</p>
<p>F. 事業所の防災・災害対策</p>	<p>地域での防災訓練への参加、事業所の防災訓練に参加していただけるように努める。 災害時に自治会等への要請が行えるような関係性の構築に努め</p>	<p>地域での防災訓練にて、車椅子講習という形での参加ができた。事業所での防災訓練には参加の声掛けができなかった。今後運営推進会議の参加者等に防災訓練があ</p>	<p>地域での防災訓練は6月4週に行うものが対象。 避難となると自宅へ帰っていたのか？避難所へ避難して行くこともあるのか？事前に予測</p>	<p>災害時の計画書を確認しやすいところに置く。 書類を整理する。</p>

	る。	ることを伝えたり、参加の声をかけたりしていきたい。(事業所の防災訓練は毎年8月、2月に実施)	し帰宅できる利用者は帰宅していただく。自宅に帰れない・独居の方で不安がある方等がほほえみの滞在となりうる。ほほえみが危険と判断した際には避難所への避難となる。 水害の際には、四十谷はどこへ逃げても危険の可能性はある。学校も難しいのではないかと？	
--	----	--	---	--